

Title	三田図書館・情報学会2016年度研究大会
Sub Title	2016 annual conference : program
Author	
Publisher	三田図書館・情報学会
Publication year	2016
Jtitle	Library and information science No.76 (2016.) ,p.55- 56
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00003152-00000076-0055

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田図書館・情報学会 2016 年度研究大会

三田図書館・情報学会 2016 年度研究大会は、以下の日時、場所で開催された。

日時：2016 年 10 月 29 日(土) 10:30～17:30

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール

研究大会のプログラムは下記の通りである。

10:30～12:10 セッション I

司会：立石亜紀子（横浜国立大学附属図書館）

原田 隆史（同志社大学）

1. 情報検索支援のための語彙拡張：シソーラス統合の事例
大村 玲子（慶應義塾大学大学院）
2. BIBFRAME 2.0 の意義を問い直す
谷口 祥一（慶應義塾大学文学部）
3. 実践共同体論に基づく質問回答サイト理解の可能性
田島 逸郎（慶應義塾大学大学院）
4. アクセスログ解析による専門図書館ウェブサイトの利用実態の解明
朝倉真理子
5. ヴェネツィアでのミニアチュア・インキュナブラ印刷
西川 和（慶應義塾大学大学院）

13:20～13:30 学会賞授賞式

13:30～14:30 橋本孝先生記念講演

演題：図書館・情報学研究に求められる「論理」

講演者：糸賀雅児氏

（前三田図書館・情報学会会長、慶應義塾大学教授）

14:40～16:00 セッション II

司会：石原 真理（岐阜女子大学）

佐川 祐子（東京都杉並区）

6. 公共図書館の貸出が図書の販売に与える影響に関する議論の特徴
葉袋 秀樹（筑波大学名誉教授）
 7. 日本の公立図書館におけるマンガの所蔵状況
安形 輝（亜細亜大学）
杉江 典子（駿河台大学）
安形 麻理（慶應義塾大学）
江藤 正己（学習院女子大学）
大谷 康晴（日本女子大学）
橋詰 秋子（国立国会図書館）
 8. 大人も本を読まなくなったのか：1979年と2016年の調査の比較
上田 修一（立教大学文学部）
 9. 表示媒体とインタラクションの組合せが誤りを探す読みに与える影響
松山 麻珠（筑波大学大学院）
池内 淳（筑波大学図書館情報メディア系）
-

16:10～17:30 セッション III

- 司会：大谷 康晴（日本女子大学）
橋詰 秋子（国立国会図書館）
10. フリースクール卒業生の不登校克服プロセスにおける「場」の空間的要素と情報行動の関連性に関する研究：学校不登校経験者へのライフストーリー・インタビューの内容分析を通して
那珂 元（常葉大学短期大学部）
 11. 短期大学の使命と図書館：短期大学のSWOT分析と図書館の貢献に関する調査をもとに
山下 樹子（慶應義塾大学大学院）
 12. 大学図書館における利用者教育の重要性に関する意識調査：筑波大学と国立台湾師範大学を対象に
劉 倩秀（筑波大学大学院）
 13. 大学図書館が実施する「学士課程学生による研究」に対する支援の位置づけ：北米の研究大学図書館を対象としたインタビュー調査より
新見 槇子（東京大学農学生命科学図書館）
- 17:30 閉会，ベストプレゼンテーション賞投票用紙回収